

2025 年度 フィールドスタディ (FS) 実施企画

授業コード：25041609

※奨励金のカテゴリーは企画時点のものであり、今後変更される可能性があります。

奨励金の最終的な支給金額は FS の日程終了後に決定します。

テーマ タイトル	石垣島・白保におけるサンゴ礁文化継承のとりくみを学ぶ
担当者	梶 裕史
実施時期	2026年3月12日～16日（4泊5日）
実施場所	沖縄県石垣島白保集落
協力機関	NPO 夏花, 民宿イラヨイ
募集人員	12名以内
学習目的	<ul style="list-style-type: none"> ・「サンゴ礁文化」とは何か、またそれを継承することにどのような意義があるのか、学ぶ。 ・地域の伝統文化を活かした、住民主体の持続的な地域づくりに寄与するエコツーリズムの組織的なとりくみについて、その具体的プログラムに参加することでその意義を実感する。 <p>（地域の生業・生活文化に重点があり、サンゴ礁を健康に保つためには陸上のエコな農業やライフスタイルの実現が不可欠という考え方に立つため、農業に関わる陸上のプログラムが多くなります。）</p>
行程	<ul style="list-style-type: none"> ・現地集合・解散になります（現地までの往復航空券は各自手配） <p>1日目 12時半頃までの便で石垣空港着、白保集合 白保滞在。「NPO 夏花」のスタディツアープログラムに参加。しらほサンゴ村でのレクチャー、沖縄の伝統的な集落景観が残る白保集落散策、方言講座、サンゴ礁保全のための植栽活動、白保の方々との交流会、農家の稼業体験 etc. / スタディツアー以外の自主プログラムとして、白保日曜市手伝い・見学、シュノーケリング船によるサンゴ礁観察、石垣島半日めぐり等。</p> <p>5日目 午後 白保で解散</p>
費用	約 11 万円（現地費用約 7 万円以内＋往復航空券約 4 万円前後）。雑費は含まず
奨励金の カテゴリー （予定）	D：4,500 円（予定）
選考基準	応募が定員を超えた場合、志望書の内容により選考します。
事前・事後 学習の予定	<p>（候補） 決定次第、webclass で通知します。必ず出席してください。</p> <p>事前：第 1 回 11/23（土）4・5限 第 2 回 2026・2/3（月）4・5限 事後：2026 年 4 月下旬か 5 月上旬の予定</p>
注意事項	(1) 参加許可後に、キャンセルをしないでください。キャンセルをした場合でも、費用負担をしてもらう場合があります。
評価方法	実習時の参加姿勢、事後レポートで評価します。